

生活相談所

- 小竹輝洋 新
千石町9-24
(24) 160
- 若林 喬二
みどり町
(23) 3008
- 須藤 みやこ
美原町19-9
(23) 2176
- 遠藤 岳一郎
新海町10-5
(22) 0313
- 奥 幸助
三和町30-7
(22) 6570
- 菅原 圭治
浅大屋町7
(3) 2166
- 水尾 京子
葛尾町22-23
(22) 3197

巨道三四五号線(稻生町地内)

道路拡張 二年越しの住民要望実る

一昨年 須藤みや子県議が当選して向もなく 稻生町後援会が 住民の長年の要望であった 町内を走る国道三四五号線(湯田川線)添いに水路があるため 道路がせまく 危険なので 用水路にフタをするなど改修して道巾を拡げて欲しいとの要望を出していました

この場所は 国道から市官住宅に入る交点附近で 交通量も多く 一日も早い改善が必要であることを実態調査した 須藤県議は直ちに庄内支庁に要請していただき五十一年度実施をたむたむ要望して来ましたが このほどようやく工事に着手し 完成の見通となりました

地域住民は 永年の要望が実ったと 大変喜んでいますが 仁藤幸典稲生町後援会長は「前から須藤県議にお願いで来ましたが 実現できて大変感謝しています 今後もし地元で役立つ県議として活躍されるよう期待しています」と語っています

豪雪で傷んだ道路 四月中には補修

庄内支庁長約束

例年になく大雪になった今冬は 雪が消えてみると道の穴が無数にあつて大変危険な状態になっています

共産党の若林喬二県副委員長(参院地方区予定候補)は 須藤みや子県議 奥幸助市議と共に 去る二月二十五日 松本庄内支庁長と会い「道路の早期補修を」申し入れました

特に 国道三四五号線(一日市)上着町)については 傷みがひどいので 全面改修するよう強く申し入れました

松本支庁長は「県道や県管理の国道は 三月中補修を目指して努力する 遅くとも四月中には完了したい」と約束した

鶴岡市羽黒線に消雪装置も申入れ

県道鶴岡市羽黒線に消雪装置をつけて欲しいと、沿線市民の要望が強いことも 支庁長に申し入れ 今後、県の設置計画の中で検討するとの約束をしました

尚、この要望は、その後用かれた三月定例県市議会に請願が提出されています

加茂のワカメ養殖を奨励

県農林水産部長 答弁

五の年取加茂の漁民三名が、ワカメの養殖に成功し、明るい話題となりました

その後、五一年には一〇名でワカメ養殖組合を発足させ、本格的にワカメ養殖に取り組む計画を立て、県に港湾使用の申請をしました

県港湾課では、その許可に色々難色を示し、結局許可がおりたのは十一月五日で、時期的におくれ、糸まきの時期に種が落ちたりして、今年も収穫は見通しがたまず、折衝成功した養殖も、県の争論的な冷い取扱いで、一とんさじました

漁民が、この訴えを聞いた須藤県議は、すぐに農林水産

生活相談所

産常任委員会にて、この問題をとりあげ、県を追求しました

この中で、農林水産部長と水産課長は、養殖場を設置し、ワカメ養殖を果としても奨励して行くこと答弁しました

日本共産党大演説会



ぜひおいで下さい。

下田京子 党中央文教部副部長
若林 喬二 党県副委員長

四月二日 酒田市民会館

午後 六時半

弁士

須藤県議 農林水産常任委員に

二年間 県議会厚生常任委員会委員として 県民福祉向上のため頑張つて来た須藤県会議員は、去る三月定例議会の改選で、農林水産常任委員に就任しました

須藤さんは「山形県の、とりわけ庄内の豊饒な沿岸漁業の発展のため全力をつくします。今後とも皆さんの力をお借りして、皆さんと共にせむ議員として頑張ります」と決意を語っています

重税反対田川地区集會

四〇〇名参加

七七春斗学習會

一〇〇名参加

三月の税金申告期に商工業者や経営者、とりしを守る重税反対田川地区集會(主催 農工商工会)が開催され、四〇〇名の業者が参加し、大成をおさめました

参加者は、税務署と市役所に自主申告の統一行動を行いました

不況とインフレの厳しい情勢のもと春斗の勝利を目指し学習會が四月一日庄内神社参集で行われ、講師は全国紙幣協会副理事長金子徳好氏、また、一鉄工労組と今回の解雇された労働者が訴えをおこないました

週刊新つるおか

赤旗読者の皆さん、いつも赤旗をご愛読いただきありがとうございます。これほど当地区の民主的な活動や、党議員の議会報告を掲載して「新つるおか」を年一回程度発行してまいりました

今度、党や議員活動をニュースとして、週刊新つるおかを発行し、毎週赤旗に折り込むことになりました。どうぞご支援下さるようお願い致します